

3 市民活動団体紹介

ワークショップに参加した団体や、こころの健康、自殺対策に取り組む団体について一部、紹介します。

久留米の街で多胎育児を2倍楽しむ！！

ツインズクラブ

団体紹介

ツインズクラブは多胎児を安心して妊娠、出産、育児できるようにサポートを行う団体です。多胎育児特有の工夫や知恵を次に多胎児を育てる人たちに伝授しながら活動中です。双子の出産は100回のお産に対して1の割合の為、身近に双子を育てる人に出会う機会が少ないのが現状です。その為、気軽に相談できる人もおらず、不安を感じてしまいがちです。ツインズクラブでは、傾聴訓練を受けた多胎育児経験者であるピアサポーターが市の保健師と協働で妊娠期から切れ目なくサポートすることで育児不安の軽減を目指しています。

活動について

定例会では、先輩ママによる育児相談や未就園児ママ同士で情報交換をかねた交流会を開催。また、季節ごとに休日イベントでは、学童期も含めた異年齢のファミリー交流の機会を設けています。その他、年に3回、会員向けに通信を発行。多胎育児に特化した情報を提供。地域密着型の多胎支援を展開中です。

- 【曜 日】 毎月主に第2もしくは、第3水曜日 10時～12時
未就園児の多胎の保護者の交流会 ※詳しい活動日はお問合せ下さい。
- 【場 所】 久留米市南部保健センター(久留米市上津1丁目3-22)
- 【年会費】 1,000円 【入会金】 300円 その他特別なイベントのみ実費負担。
- 【電 話】 090-3417-0476 【メール】 nqp01982@nifty.com
- 【Instagram】 twins_club.kurume 【担 当】 村 井



安心してチャレンジできる居場所に…

特定非営利活動法人久留米はぜの実 久留米はぜの実共同作業所

団体紹介

障害を持つ子供たちの働く場が欲しい、という強い思いで「久留米精神障害者地域家族会」を発足し40年以上。平成3年に「久留米共同作業所」を開所。法改正に伴い法人格を取得後、現在は久留米はぜの実共同作業所・梅苑・喫茶あおぞらの3か所の作業場で約20名の利用者が通所しています。

活動について

軽作業から喫茶店と特徴や難度が異なる作業場がある事で皆の能力を少しでも発揮し少しでも自信が持てるようになって欲しい、との思いで関わっています。また、作業のみでなく生活リズムを作る為・外出の場・安心できる居場所としての役割を持つ作業場でもあります。

「障害があっても仲間と一緒に出来ることもある。何事も挑戦!!」をモットーに、いつも温かく見守って下さる地域の皆様を始め、関わって下さる全ての方々に感謝の気持ちを忘れず、家族的な関わりを今後も大切にしていきたいと思えます。



久留米はぜの実共同作業所
久留米市大石町521-1
電話：0942-35-5338



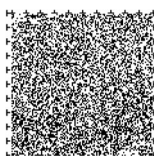
喫茶「あおぞら」
久留米市城南町15-3
(市役所20階)
電話 0942-30-9338 (直通)



第二作業所「梅苑」
久留米市京町209
(梅林寺内)
電話：0942-36-1525



はぜの実共同作業所 HP



団体紹介

「わたしのことはわたしたちのこと」を合言葉に活動をしています。変化し続ける地域社会の中で、人と人、人と社会資源が世代や分野を超えた繋がりが作り、また、ゆるやかだけれども誰も取りこぼさない繋がりがづくりを目指しています。

活動について

現在、久留米市内の様々なエリアで開催されているラボ会(おしゃべり会)。そのかたちは自由。開催場所や形態はそれぞれのラボ会ごとに特色があります。

たとえば、コミュニティセンターで開催している校区では、毎回誰かがお菓子やお茶を持参してきておしゃべりを楽しんでいます。あるラボ会では、みんなで美味しいものを食べるまち歩きをしたりしています。老若男女誰でも参加自由です。

【問い合わせ先】

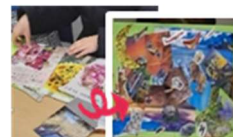
【メール】100000jyoshi@gmail.com

辛さの一(ひとつ)のセルフケアで幸せを感じる
心の健康づくり**団体紹介**

こころの健康不調の予防を重点に、実践的なセルフケア法を伝え、幸せを感じる心の健康づくりに取り組んで13年目です。

活動について (久留米市での活動)

1. カウンセリング講座(会場:みんくる、第3日曜日)
コミュニケーション力を高めるための講座で、現在はロジャースの著作を味わう臨床心理学講座のみ実施しています。
2. 実践的セルフケア講座(令和4年度久留米市市民活動・絆づくり推進事業補助金活用事業)
「音楽とマインドフルネス」と「カラーセラピー」で、誰でも簡単に幸せを感じられるセルフケアの体験を行いました。
3. 「久留米市こころの相談カフェ」(久留米市保健所委託事業)
辛い時は、自分の気持ちを打ち明けて下さい。人の力をかりる相談力もセルフケアです。20歳～50歳代の方の家庭や仕事についての相談が増加傾向です。



【問い合わせ先】

【電話】080-3373-0077 【FAX】0942-55-4664

【メール】npo.sapuri@outlook.jp 【担当】田中

子育て期の母親と子どもの心に寄り添う活動

団体紹介

2023年9月より、子育ての専門職(助産師・保健師・保育士)と地域住民が協働し、子ども(乳幼児期)と母親とその家族を支える活動を開始しました。その目的は、人間関係の希薄化に伴う社会的孤立する母親とその子供へ「寄り添う=cote」ことです。

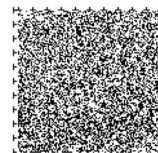
活動について

「子どもの心を育む絵本会」「妊娠期から母性を育むタッチケア教室」を毎月1回、地域の公民館で実施し、乳児期から学童期までの子どもと、その母親の継続支援を実施しています。子ども虐待撲滅を根幹としたこの取組は、妊娠期から子育て期の幅広いステージの母親への包括的なアプローチが可能であり、時代の変化に伴う子育て法の混乱を防ぎ、子どもの個性と才能を育む環境作りの提案を実施しています。母親の心に寄り添い、共に歩む活動は、増加する妊産婦や子育て期の母親の自殺や親子心中を予防できると考えています。

【問い合わせ先】

【電話】080-3996-4211 【担当】村谷
090-3734-8872 【担当】龍【メール】sora-1166@yahoo.co.jp

【住所】久留米市津福本町116-44(みんなのサロン SORA 内)



第2期久留米市自殺対策計画

令和6年（2024年）3月

編集・発行 久留米市健康福祉部 保健所保健予防課

〒830-0022 福岡県久留米市城南町15-5

電話 0942-30-9728

FAX 0942-30-9833

メール ho-yobou@city.kurume.lg.jp

